

問81

使い込むほどに味わいが出る、南部鉄器の【 鉄井 】
でお湯を沸かす。

(ア) 鉄生

(イ) 鉄瓶

(ウ) 鉄井

問82

祖母が愛用していた年代物の【 裁縫 】箱 から、
糸と針を取り出す。

(ア) 生縫

(イ) 裁縫

(ウ) 裁縫

問83

職人がノミとカンナを巧みに操り、木材の【 表面を
肖る 】。

(ア) 表面を生る

(イ) 表面を削る

(ウ) 表面を肖る

問84

陶芸家がろくろを回し、手際よく滑らかな【 曲専 】
を描き出す。

(ア) 曲専

(イ) 曲生

(ウ) 曲線

問85

竹細工の職人が、細く割いた竹ひごを丁寧に【 遍み
込む 】。

(ア) 遍み込む

(イ) 編み込む

(ウ) 生み込む

問86

着物の生地に美しい模様を染め抜く、伝統の【 友善
染 】に見とれる。

(ア) 友生染

(イ) 友善染

(ウ) 友禅染

問87

桐箆笥の引き出しの金具を磨き、滑らかな【 開閉 】
を確かめる。

(ア) 開閉

(イ) 開生

(ウ) 開閉

問88

【 膝器 】の表面に漆を幾重にも塗り重ね、深みのあ
る【 艶（つや） 】を出す。

(ア) 生器

(イ) 膝器

(ウ) 漆器

問89

手織りの機織り機（はたおりき）の音が、静かな工房
に【 響き度る 】。

(ア) 響き度る

(イ) 響き渡る

(ウ) 響き生る

問90

職人の長年の勘と経験に裏打ちされた、【 熟連 】の
技 】が光る。

(ア) 熟練

(イ) 熟生

(ウ) 熟連